

新しい働き方コンソーシアムポスターデザインコンペ

コンペ開催概要

本コンペでは、各 coworking スペース、特に新規に参加する coworking スペース内に掲出し、coworking スペースの利用者に、設置の目的や利用方法などを伝え、参加・利用を促すポスターのデザインを募集いたします。

新しい働き方コンソーシアムは、テレワーク・副業などの新しい働き方や新しいビジネスの創造を促進させることを目的とする山形を中心に東北の coworking スペースの運営者や研究者などから構成された団体です。当コンソーシアムは、山形県と共同で、山形・東北の coworking スペースをオンラインで常時接続し、coworking スペースを越えた利用者の交流・コミュニティ・仲間作りを推進しています。ネットワークに接続する coworking スペースは拡大中です。利用者の交流を促すために、定例でコーヒブレイクタイムや夜のオンライン飲み会などの交流時間や会員紹介やセミナー、ピッチイベント、フィットネスイベントなど各種イベントをネットワークで結び開催しています。

受付期間

2021年8月13日（金）～9月3日（金）

応募方法

必要事項を記載の上、ポスターのデザインファイルを添付して、下記の宛先まで応募してください。

必要事項

氏名、メールアドレス、住所、電話番号、デザインの狙いを（A4 1 ページ）PDF ファイルまとめてください。

応募データ

ファイル形式：ai と PDF のファイル 2 本、ほかの形式は相談ください。
ポスターサイズ：B1 サイズ（B2 などに縮小しても使えるようなデザインがベター）、片面（縦）
※ 作品は未発表のものに限ります。

賞金

大賞 1 作品（賞金 10 万円）
（校正・納品後）

結果発表

2021年9月16日（木）（予定）

ホームページにて発表

応募先

info@iwa-jp.com

件名：ポスターデザインコンペ（応募者氏名）
件名には応募者氏名を入れてください。

お問い合わせ先

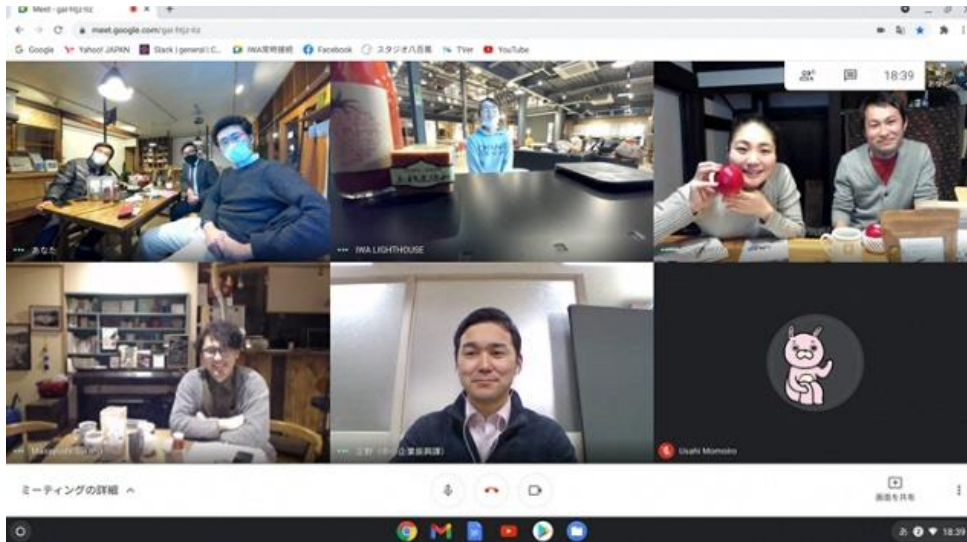
新しい働き方コンソーシアム info@iwa-jp.com

著作権について

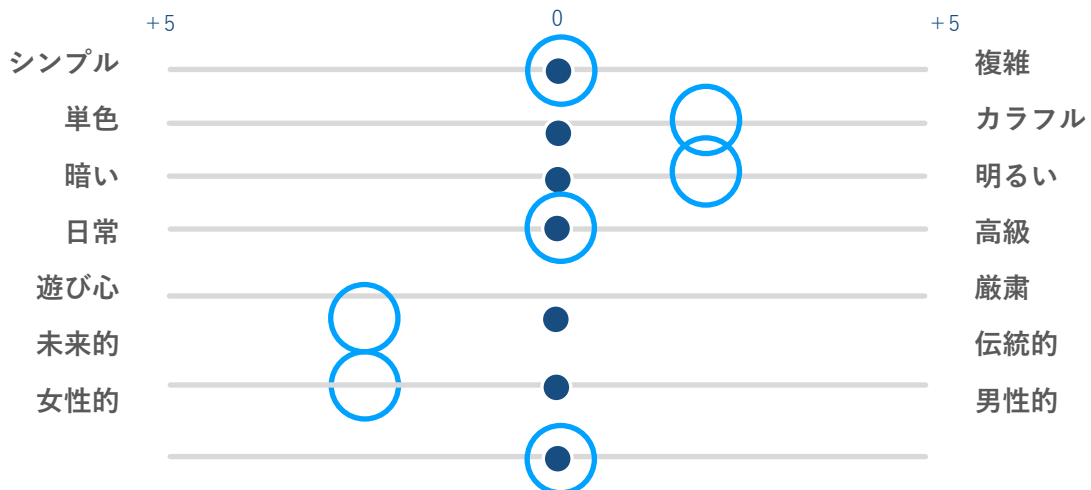
著作物の使用者として、IWA 事業の範囲で、ポスターの改変、モチーフ等を利用した他の製作物の作成などを今後行うことがあります。その際の使用料、著作権料等の支払いはございません（本コンペ以外の発注物が発生した際は条件を再協議します）。

ポスターの狙い

当ポスターは、当機器（50インチディスプレイとカメラ・マイク）の使い方を、各コワーキングスペース内に掲出し、利用・交流を促すためのものです。
 各コワーキングスペースに設置された50インチ大型ディスプレイには、下写真のように各コワーキングスペース内の様子がカメラから映し出され、カメラを通して相互にコワーキングスペース利用者同士が交流します。



ポスターイメージ



ポスターの掲出場所

各コワーキングスペース内、および、本団体、団体関係者等の施設およびその Web・SNS 等

ポスターコンテンツ（掲載内容） ※ポスターには以下のコンテンツを必ず掲載してください。

- ・ **タイトル**：むすぶひろがるコワーキング（オンライン常時接続）
- ・ **普段の利用の仕方**：カメラ・ディスプレイに向かって気軽に声をかけてみてください。
おしゃべりからはじめましょう！

・オンライン連携交流会

定例交流会 ： コーヒーブレイクタイム
 オンライン飲み会

イベント ： 東北芸術工科大学授業連携イベント
 企業育成・フリーランサー育成セミナー
 ピッチイベント
 フィットネスイベントなど

・連携コワーキングスペース（予定を含む）

のくらし（新庄市）
ライトハウス（酒田市）
サンロク（酒田市）
みどりまち文庫（鶴岡市）
kokage・Link MURAYAMA（村山市）
at Lounge（朝日町）
東北芸術工科大学松村茂研究室（山形市）
山形県創業支援センター（仮称）（山形市）
harappa「はらっぱ」（上市市）
i-Bay（長井市）
スタジオ八百万（米沢市）
山形大学有機材料システム事業創出センター（米沢市）
ほか拡大中

IWA の活動概要

■ 新しい働き方コンソーシアム (<https://iwa-jp.com/>)

新しい働き方コンソーシアム（会長 東北芸術工科大学教授 松村 茂）は、新しいビジネスの創造やテレワーク・副業などの新しい働き方を山形から発信することを目的に、山形県と共同で山形・東北のコワーキングスペースをオンラインで常時接続し、コワーキングスペースを越えた利用者の交流・コミュニティ・仲間作りを推進しています。ネットワークに接続するコワーキングスペースは拡大中です。

利用者の交流を促すために、定例でコーヒーブレイクタイムや夜のオンライン飲み会などの交流時間や会員紹介やセミナー、ピッチイベント、フィットネスイベントなど各種イベントをネットワークで結び開催しています。

以上